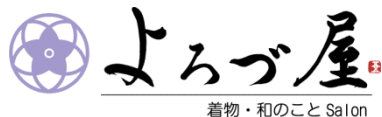


# 着

# mono 通信

yoroduya

2024・10  
vol.73



原町本店  
〒975-0003  
南相馬市原町区栄町2-83  
TEL: 0244-24-2929

いわき店  
〒970-8026  
いわき市平三倉69-8 第2地産ビル1F  
TEL: 0246-85-5298

みなさまこんにちは！ やっと秋らしくなって着物が楽しい季節になりました。ようやく当店の出番です！  
さて、今月は原町本店・いわき店ともに「秋のきもの総力祭」を開催します。毎年恒例になってきた、女将のセレクトコーナーのほか、総力祭ならではのフォーマルの品揃え、こだわりの紬や老舗機屋の帯など、とにかく普段見ることの少ない逸品が勢揃いします！ 年に一度のこの機会に、ぜひ手に取って、触れて見てときめく商品に出会ってください。皆様のご来場心よりお待ちしております。

## <よろづ屋 秋のきもの総力祭>

またまたこの季節がやってきました！ 毎年恒例となりました「よろづ屋 秋のきもの総力祭」を10月に開催いたします！ 今年も女将がセレクトした商品や逸品物が勢揃いします！ どうぞお楽しみに！！



いわき店 10月10日(木)~12日(土)  
いわきラトブ 6階企画展示ホール  
10時~18時(最終日は16時まで)



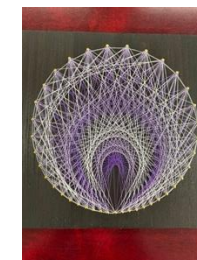
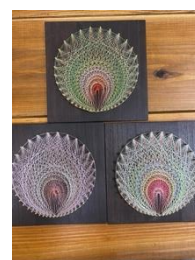
原町本店 10月24日(木)~26日(土)  
南相馬市民文化会館ゆめはっと 多目的ホール  
10時~18時(最終日は16時まで)

## <糸かけ曼荼羅ワークショップ開催しました>

ご報告が遅くなりましたが、6月29日は原町本店にて、8月4日はいわき店にて「糸かけ曼荼羅のワークショップ」を開催しました。初心者コースと体験者コースの2通りのパターンで今回も糸かけ曼荼羅に挑戦しました。



原町本店といわき店合わせて16名のお客様が参加してくださいました。今回もMIMORONEの島拔里美さんにご指導頂きました。体験者コースではちょっと難しい「灯り」というデザインに挑戦しました。初めての方にもわかりやすいご指導のもと、それぞれに好きな色の糸を選んで配色を決め美しい曼荼羅模様を作りました。参加された皆さんは、また別な模様チャレンジしたいとおっしゃっていました。



参加された皆さんの作品です。色の配色も素敵です。

# < お客さまコーディネート紹介コーナー >

当店のInstagramやFacebookなどでご紹介させていただいております、お客様のコーディネートはこちらのコーナーでもご紹介いたします！今回は7月17日に南相馬市のゆめはっとで開催された野村万作・野村萬斎狂言公演にいらっしゃたお客様です。

薄グリーンの附下げに菱屋善兵衛の袋帯が涼やかなコーデ。落ち着いた色合いに、お誂えで染め出した薄羽織で華やかさをプラスしています。



薄紫の緞の色無地に博多の夏九寸帯でカジュアルに。やはりお誂えで染め出した薄羽織が華やかで素敵です。薄羽織は本当に優れもの！



紫色のグラデーションが鮮やかな紋紗の着物に、夏大島の袋帯コーデ。帯もモノトーンのグラデーションで着物と調和しています。モダンな夏の装いです。



緞の色無地に華やかな柄の博多八寸帯。色無地も帯で表情が変わるので、TPOに合わせて持ちたい一着です。小物は色を抑えてスッキリと。

## <きもの語 辞典> その巻

着物に関して、わからない言葉や知りたい言葉などたくさんあると思います。専門用語が飛び交う中で??に思うことも多々ありますよね。そんな着物にまつわる言葉を集めて簡単にご紹介していくコーナーです。

**<総柄（そうがら）>** 着物全体にわたって文様や絵柄が施されているもの。縫い目でも絵柄がずっと繋がって描かれているものや、肩山から裾に向かって上下の流れがあるものなど、振袖や訪問着に多く用いられています。

**<袖（そで）>** 和服の腕を覆う部分名称。着物など身頃に左右にあり、袖口、袖丈、袖幅、袖付けなど部位にも名称がある。大きさや長さにより、筒袖、元禄袖、薙刀（なぎなた）袖、小振袖、中振袖、大振袖など種類があります。

**<染め直し（そめなおし）>** 着物や羽織などの色を替えたり、シミや褪せた色を直すために上から色を重ねたりすること。「染め替え」とも言います。一度色を抜いて、模様を付けたりもできます。ただし、ものによっては染め直しができないものや、高額になる場合もあります。着られない、気に入らない着物を、自分好みに再生させることも、和服メンテナンスの優れた点です。



今月のおススメ！

リバーシブル帯締め  
11,000円（税込）

今回のおススメ商品は、新入荷した秋色の「リバーシブル帯締め」です。こちらの帯締めは房の部分に女将が大好きな小田巻になっていて、房がボサボサにならないのはもちろん、アクセサリーとしての役割もしてくれます。リバーシブルの帯締めなので、秋色の同系色の淡い色味のコントラストが結び目を彩ります。もちろんどちらの色を使ってもOKです。帯に合わせて、その日の気分や季節に合わせて色遊びが楽しめます。今回はこれからの秋の季節にぴったりの深みのある6色が入荷しました。また、しっかりとした冠（ゆるぎ）組の帯締めは、伸縮性が大変優れていて、締めやすいのが特徴です。小物で一足早く秋を感じてみませんか？

・・・女将のつぶやき・・・

名古屋に住んでる次女がおすすめしてくれたレトルトカレーが美味しいのです。次女は職場に持参して毎日食べているとか…宮城県気仙沼市にあるレトルト食品専門メーカーの「NISHIKIYA KITCHIN」のカレーは種類も多くて本当に美味しい！！スパイシーなものをお好みの方には、グリーンカレーやガーリックシュリンプカレーがおすすめです。仙台空港や長町ララガーデンなどにも店舗がありますが、南相馬市内でも買えるんですよ！「おおまちマルシェ」さんで取り扱ってますので、ぜひお買い求めいただきご賞味ください。ご飯さえ炊いておけばすぐに食べられる忙しい私の味方です♪

